

3年 道徳・総合だより

2013.7.10(水)

No.1

3年生では学年の教員が持ち回りで、道徳の授業を担当しています。これは、生徒の皆さんには担任だけではなく、いろいろな考え方を持った大人と出会うことで、物事を多面的に捉えるようになってほしいという思いからこのようなスタイルにしました。

また、この「道徳・総合だより」は皆さんの意見・感想をフィードバックすることで、同じ学年の仲間がどのような考え方を持っているのかを知ってもらうためのものです。

『ジョイス』

第一回目は岡垣先生が担当してくださった授業からです。

内容は「アーマンド・ガララーガの幻の完全試合」としてMLB(メジャーリーグベースボール)の世界では有名なストーリーを元にした読みものでした。

2010年6月2日、デトロイト・タイガースの先発投手アーマンド・ガララーガ投手が9回2アウトまで1人の走者も出さない投球を続けていた。27人の打者を一塁ゴロに打ち取ったはずが、塁審ジム・ジョイスの誤審により内野安打とされ、MLB史上21人目の完全試合を逃した。

抗議せずに判定を受け入れ、試合後にはジョイスを気遣うなど気品ある態度を示したガララーガと、痛烈な非難を浴びつつも自らのミスを正直に認めて謝罪したジョイスの姿に多くのMLBファンが賞賛した。

【生徒感想文より抜粋】

- ・ガララーガは、本当にやさしい方だと思いました。「二人は固い握手をした。」という文が心に響きました。ジョイスにもうミスをしてほしくないなあと思いました。
- ・自分がまちがったことをしたと思ったら、すなおにあやまることが大事なんやな。と思った。
- ・ジョイスは「アウトだ。」といったとき、自分は間違ってはいないと思っていると感じ、なんかいやなやつだと思いました。試合後、自分のミスを知り、申し訳なさを感じて謝ろうとするセリフは感動的でした。
- ・ゆるした人、やさしいと思った。ジョイスって人があやまってるところ、自分やったら泣いたと思う。
- ・審判は悪役になるんだなあと思った。
- ・今まで野球に、まして審判になんて全然興味なかったので、この話を聞いて色々と勉強になりました。自分の罪をいさぎよく認め、すぐに謝罪していたジョイスを見てすごいと思った。私は今までまちがっていることに対して素直に認めなかっただきもあったと思うので、ジョイスの行動を見て本当に感動しました。これから私もできるだけ素直になりたいなーと思いました。
- ・ガララーガさんが自分もつらいのに、そんな風に相手に言えるのがすごいと思った。
- ・まちがいは認めることが大切で、自分と向き合うことも大切。心と心がつながっていたら、世界はもっと平和になると思う。

(裏面に続く)

- ・気持ちを大切にすることがわかった。
 - ・ぼくだったら、完全試合ができなかっても、別に怒らないと思う。そんなことはどうでもよくて、次の試合で完全試合取れるようにがんばると思う。そこで言っても何も変わらないから。
 - ・すごいと思った。
 - ・素直に謝ったら、分かってもらえるんだなあと思った。ガララーガは心が広い人だと思った。
 - ・ジョイスは心の底から謝っていたと思う。そのことを観客は気付くことができなかった。
 - ・ジョイスが失敗したけど、ガララーガが許してあげて、良い人やなーと思った。
 - ・自分の失敗を素直に認め、人のせいや、もののせいにしないことは大切だと思った。
 - ・野球の話でおもしろかった。ジョイスは素直だなあーと思った。
 - ・時には人の失敗も笑って許せるような心を持つことが大切なんだなと思った。
 - ・あやまちへの恐怖。
 - ・感動した。
 - ・自分も野球を見てて「あれ誤審ちゃうん？」って思うやつもあるけど、誤審によっては「ラッキー」って思うこともある。誤ったところで誤審がなくなるわけではないし、ジョイスは一番やつたらあかん事をやってると思った。でも、それを正直に言ったジョイスは偉いと思う。
 - ・ジョイスは責任感が強いと思った。
 - ・ジョイスが自分の判定に絶対の自信を持っているのがプロだと思った。結果は誤審だったけど、判定のミスを無くすのなら、機械などで判定したらいいのに、それをしないで人が判定をするのは、判定ミスもあるのが野球であり、スポーツだからだと思う。
 - ・ジョイスが誤りを認めて心から謝ってよかったと思った。
 - ・ジョイスは間違ったけど、ちゃんと謝ったから良いと思う。ガララーガはジョイスをすぐゆるしてくれたからいい人。最終的にはいい話。
 - ・「ジョイス」を読んで、とてもいい話だと思いました。
 - ・ジョイスもジョイス、ガララーガもガララーガでええヤツや！
 - ・ガララーガは優しい人だなと思った。ジョイスもきちんと謝って、ちゃんと反省してると思った。
 - ・翌日に球審を担当して、すごいと思った。
 - ・ガララーガはやさしい。ジョイスはおつかれさん。
 - ・野球での判定ミスは実はしょっちゅうある。
 - ・自分がしたことを認めて謝ることは大切だと思った。
 - ・私は、ゆるすしかないからゆるす。ゆるさんかったところで何もかわらへんやん。
 - ・やっぱりみんな考え方がちゃうなとおもった。自分やつたら許されへんかったと思う。
 - ・自分の立場になって考えてみても、やっぱりどうしていいか分からぬ。こういうことはほんまにならなわからんと思った。ジョイスはちゃんと反省してるし、それをきっちり受けとめているガララーガはすごく心が広いと思った。
- 今までの道徳の中で一番ぐってなった話だった。スポーツは何にしてもルールはだいじってことに改めて気付かされた。この話を読んで色々勉強なったし、良かった。

